



# 11月の「図書館おすすめ絵本」です

絵本作家のサトシンさんが大館にやってきます！11月12日（日）13：30～15：30まで、ほくしか鹿鳴ホール1階展示室にて、絵本の読み聞かせ&トークショーとワークショップを開催。県内在住のかたならどなたでも。お申し込みお待ちしております！

## ★ 新着絵本 ★

	書名	「どすこいみいちゃんパン屋さん」		分類	Eド
	著者	町田 尚子 // 作	出版社	ほるぷ出版	
<p>ねこのみいちゃんはパン屋さん。今日も朝からていねいに、どすこい、どすこいときじをこね、まるめ、オープンにはこんでいます。パンがやけるまでひとねむりついたみいちゃんとはあるゆめをみて…。お相撲とねことパンのつめあわせを楽しめる絵本。（所蔵：栗盛／比内／田代／おおとり号）</p>					
「やっぱりハロウィン」	今日はハロウィン。みんなは変装して園にきました。ところが「おかし？そんなのありませんよ」と園長先生。「だったら、いたずらしちゃおうよ」。元気な子どもとおおらかな大人がおりなす、ハロウィン絵本。（所蔵：栗盛／比内）				
「うまれたよ！キンギョ」	小さな生き物たちの誕生や成長の様子を大きな画面で展開していく写真絵本シリーズ。ホームセンターのペットコーナーなどでおなじみの金魚、琉金。春、メダカのようなあかちゃんがビニールの束に産みつけられた卵から産まれ…。（所蔵：栗盛）				
「あーっとかたづけ」	脱ぎっぱなしの靴、床に散らかし放題のおもちゃなど、「かたづけて！」と言ってしまいそうな状況が、「見立て」によって楽しい世界に様変わり。身近なものが別のものに見えてくる驚きと面白さにあふれた写真絵本。（所蔵：栗盛／おおとり号）				
「20ぴきのおいしいあき」	人間の家の床下に暮らしている、20匹のねずみの家族。今日はみんなで秋のおいしいものを探しに行くことになりました。みんなでかごや手さげをもって裏の山に出かけます。山に着くと、そこにあったのは…。実りの秋を楽しめる絵本。（所蔵：栗盛）				

## ★ 『もみじ・落ち葉』の絵本 ★

	書名	「さわさわもみじ」		分類	Eサ
	著者	ひがし なおこ // さく きうち たつろう // え	出版社	くもん出版	
<p>風がさわんさわん、さわさわさわ、ひゅるるるるる。色とりどりのもみじが風に乗って、いろいろな表情を見せてくれます。秋の一日、野山を訪れたくなる絵本。（所蔵：比内）</p>					
「もみじちゃんとチュウ」	もみじちゃんが、いのししさんやへびさんたちに、こんにちわってチュウをするとみんなまっかっかになるの。もみじちゃんに会える秋が待ち遠しくなります。『おはなしひかりのくに』'98年10月号に掲載された作品の再編集。（所蔵：栗盛）				
「オリーとおちばのまほう」	秋のあさ、オリーとネコのパンプキンは、おちばの山であそぼうと外にでかけていきました。すると、ぴゅーっと風がふいて、おちばがふわっ！現れたのは、まいごの黒ネコ。オリーとパンプキンは、黒ネコのおうちを見つけてあげることができるでしょうか？（所蔵：栗盛）				
「おちばいちば」	さっちゃんが幼稚園で作ったどんぐりのお馬さんが、突然歩き出しました。追いかけているうちに、いつのまにかお馬さんの背中に乗っていたさっちゃん。着いた先は、たくさんのお虫や動物たちで賑わう「おちばいちば」で…。（所蔵：花矢）				
「こうさぎとおちばおくりのうた」	「ぶなじいのところへいってみよう！」。秋のいろになった山やまをみて、4ひきのこうさぎはぶなじいさんに会いたくなりました。かがやく秋の森で、お祭りの行列についていったこうさぎたちは…。（所蔵：栗盛）				